



特集 平成20年度 国土交通省・まちづくり月間協賛
第4回住まいのまちなみコンクール実施報告
受賞団体、その後の声

すまいのまちなみネットワーク(まちネット) 第1回総会

第1部 基調講演 私の住まい、まちづくり作法 藤本昌也
第2部 総会(交流会) 審査委員長 藤本昌也 司会 大月敏雄

建築協定/現場からの報告

見直し作業の始動から オナーズヒル奈良青山 高澤静明
コモンの進化とガイドラインの活用 青葉台ぼんえるふ 関川進太郎

住宅地研究 埼玉県越谷市の場合 官民協調した街づくり 若色欣爾

住宅地研究 狭小宅地のまちづくり 求められるハードとソフト 高山 登

トピックス 小学生の景観まちづくり教育 上井一哉

連載 まちなみ図譜・文献逍遙 其ノ十一「現代都市之研究」大月敏雄

新連載 郊外住宅地の成熟過程 100年目の郊外住宅地 柴田 建

No. **60**
MACHINAMI
2009. 9

まちなみの魅力が凝縮された町



白川に桜の花びらが流れる祇園新橋

浅川 潔 (コミュニティデザイン代表)

気がつけば、まちなみづくりの仕事に関わり27年、日本の戸建て住宅地のまちなみは相当見てきましたし、伝統的建造物群保存地区のまちなみも、学生時代の妻籠宿や今井町からはじまり最近では美山や竹富島も廻ってきました。

その中で一番印象に残ったまちなみは、仕事を始めた頃に、「新しい京都のお屋敷町」をコンセプトとした西京桂坂住宅地計画の仕事のために、1週間ほどまちなみをデザインサーベイした際に訪ねた京都の住宅地です。神社やお寺の京都の印象とは違って、住宅地の京都のまちなみの魅力を感じることができたことが、その後の仕事に大変役立っています。

京都の高級住宅街と言われる、北嵯峨野界限、上加茂の社家町界限、金閣寺周辺の衣笠界限などは、伝統的建造物群保存地区や特別風致地区に指定されていて、京都の借景に調和した緑や和風らしさを残したまちなみが保全されています。また、岡崎南禅寺界限は、明治の初めに政治家や実業家が別荘を構えたところから広い敷地の邸宅があります。土盛りの生垣や築地塀が連なり、道路際に琵琶湖疏水が流れ、作庭家小川治兵衛による無鄰庵・洛翠荘など疎水を庭に引き込んだ「流れのある庭」が多い邸宅街です。

町中の祇園新橋の白川沿いのまちなみは、1階に格子をつけ、2階は座敷となって正面に縁を張り出してすだれを掛けています。桜の花が散る頃、巽橋に佇む和服の女性に桜吹雪が降り注ぐ情景は今でも目に焼きついています。

そして一番印象が強かったまちなみは、産寧坂近くの高台寺下の石堀小路です。路地を探して歩き回っているとき、偶然ここを見つけたのです。まだガイドブックにも掲載されてなく、入口が目立たないので観光客は素通りしてしまう場所ですが、その路地を見つけた時は大変感激しました。1軒幅の路地沿いに方形の石積み、その上に小さい玉石が積まれさらにその上に生垣があり、狭い敷地ですが領域が明確で、プライバシーが守られたまちなみが形成されています。

この界限は大正時代に貸家団地として開発され、1階が住宅、2階を貸席とし、そばを流れる菊溪川がたびたび増水し家屋が浸水したので玉石を増積み、路地の石畳は京都市電の敷石を移設したそうです。

京都のまちなみは、周辺の里山を借景に手入れが行き届いた緑と水の流れが、日本人の心象風景を髣髴とさせます。



京都のまちなみデザインを活かした西京桂坂住宅地

表紙：石堀小路 (photo: TAMURA)

ウラ表紙：岡崎南禅寺界限の生垣と築地塀のまちなみ



浅川 潔 (あさかわ・きよし)

コミュニティデザイン代表。1960年山梨生まれ。イカリ設計、情景計画研究所を経て、2002年に独立。都市型戸建や郊外住宅地の商品計画・まちなみ設計などのまちづくりプランナー、住民参加型まちづくりのコーディネーター、里山保全・活用などの環境プランナーとしてまちづくりに関わる

